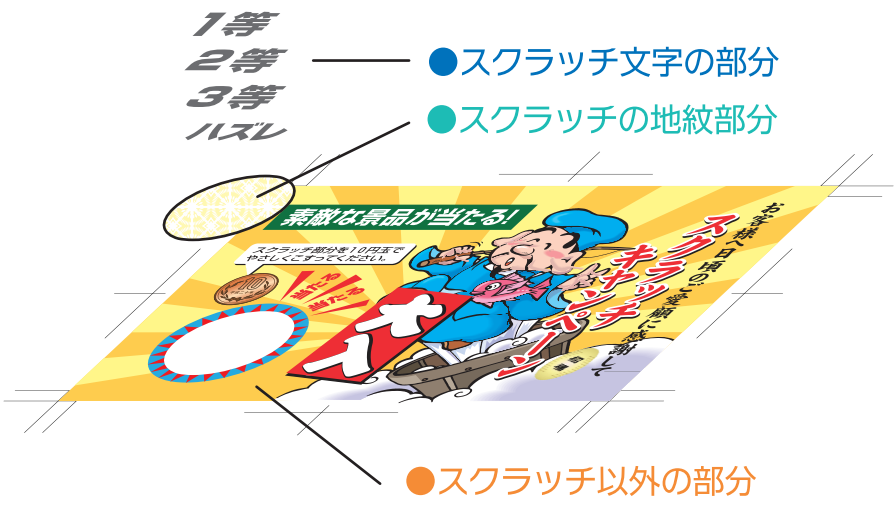
削りカスの出ない”エコスクラッチ”のデータ制作時のチェックポイント



スクラッチ文字の各パターン毎に、
レイヤーで分けて保存してください。
（スクラッチ文字はK70%で作成）

●スクラッチ以外の部分について

・カラーモードCMYKで構成されたデータを作成して下さい。
・塗り足し（仕上りサイズより３mm大きく）を付けてください。
ロゴや切れてはいけない文字等につきましては、断裁位置より3mm内側に配置してください。

・画像を配置する場合は、解像度300～350dpiで、
埋め込み or リンクにて配置してください。
・スクラッチ文字が入る枠には、薄い黄色の地紋が入ります。
枠の中は白色の状態でご入稿ください。

1等、2等、3等、ハズレなどのスクラッチ文字の差替えに伴い、ベースの版も差し替えがある場合は、事前に必ずご連絡をいただき、その分のデータも併せてご入稿いただき、ご指示下さい。

●スクラッチ文字の部分について

スクラッチ文字は**K（スミ）70%**で作成してください。文字のサイズは**12pt～24ptのゴシック体**にすると、こすった際に文字がハッキリと現れます。明朝体などの細い線画や、逆に太すぎる文字では見えにくくなる場合がございます。

「10円硬貨でやさしくこすってください」などの
文言や、イラストを入れることを推奨しております。

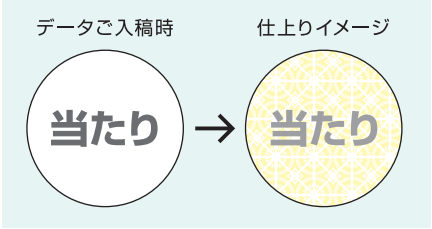
エコスクラッチは、硬貨に含まれる”銅”に反応し、インキ成分との摩擦により、文字が浮かび上がる仕組みとなっております。【5円・10円・50円・100円・500円玉】の5種類の硬貨では反応しますが、**銅を含まない1円玉やゲームセンター等のメダルでは反応しない**ので、ご注意いただきますようお願いします。

●スクラッチの地紋部分について

スクラッチ枠内には薄い黄色の地紋が入ります。背景とスクラッチ部分の境界をハッキリさせるため、0.5pt以上の枠を付けてください。（背景色が地紋と同系色の場合、枠がないと同化してしまう恐れがあります。枠の色は特に指定はございません。）

※弊社にて地紋の加工を施しますので、
データ入稿時スクラッチ枠内は白場で構いません。

弊社規定
地紋イメージ



地紋部分の仕上りは上記イメージのようになります。地紋加工は弊社にて行いますので入稿時は白場でお願いします。

データのご入稿形式

メディア入稿の場合

〒533−0015
大阪市東淀川区大隈 1-4-1
「プリンテックス株式会社 DTP課」
Tel.06-6320-7061

ファイル転送サービスの場合

送付先：info@printex1997.com
「プリンテックス株式会社 DTP課」

対応アプリケーション

Adobe Illustrator CC6まで対応
その他アプリケーションにつきましては、
ご入稿前にご相談ください。

PDF入稿

CMYKカラー／フォント埋め込み済／
塗り足し、トンボが入っている状態で。
PDF X-1a の形式でご入稿ください。

プリンテックス株式会社